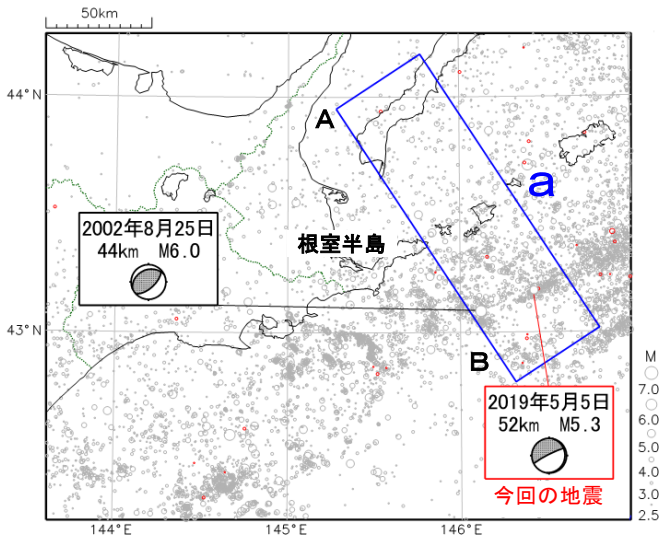


5月5日 根室半島南東沖の地震

震央分布図
 (2001年10月1日～2019年5月31日、
 深さ0～200km、 $M \geq 2.5$)
 2019年5月の地震を○で表示
 図中の発震機構はCMT解

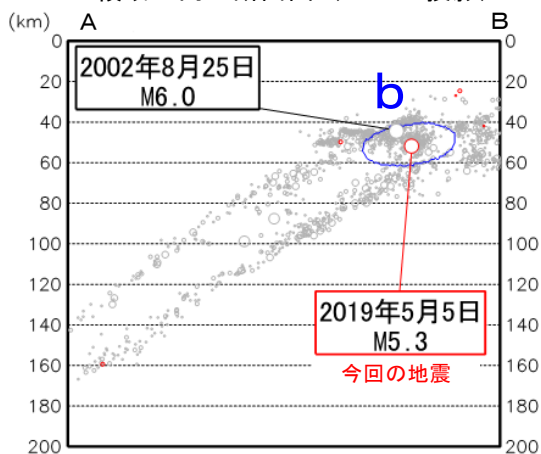


2019年5月5日01時40分に根室半島南東沖の深さ52kmで $M5.3$ の地震（最大震度4）が発生した。この地震は発震機構（CMT解）が北西-南東方向に張力軸を持つ型で、太平洋プレート内部で発生した。

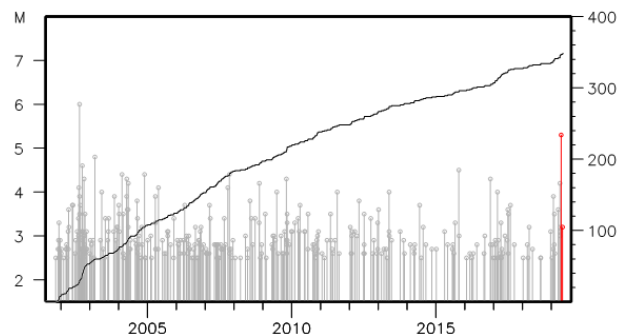
2001年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では、2002年8月25日に $M6.0$ の地震（最大震度4）が発生した。

1922年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、 $M7.0$ 以上の地震が4回発生しており、最大規模の地震は1994年10月4日の「平成6年（1994年）北海道東方沖地震」（ $M8.2$ 、最大震度6）で、根室市花咲で168cm（平常潮位からの最大の高さ）の津波を観測するなど、北海道から沖縄県の太平洋沿岸で津波を観測した。この地震により、北海道では負傷者436人、住家被害7,519棟等の被害が生じた（「平成6・7年災害記録 北海道」による）。

領域a内の断面図（A-B投影）

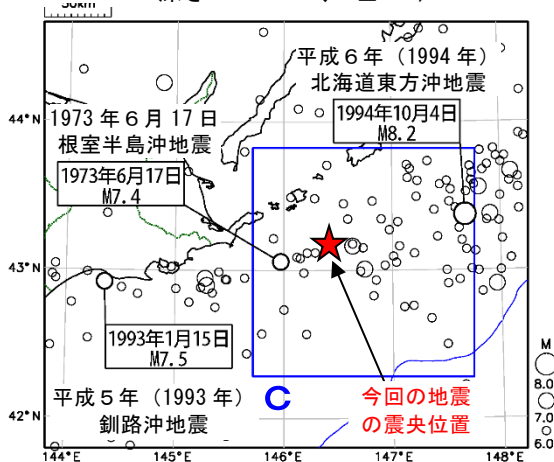


領域b内のM-T図及び回数積算図



震央分布図

(1922年1月1日～2019年5月31日、
 深さ0～200km、 $M \geq 6.0$)



領域c内のM-T図

